



令和5年8月1日

メルクマールせたがや10年目シンポジウムについて

平成26年9月より、不登校ひきこもり等の生きづらさを抱えた若者の相談・支援を行っている「メルクマールせたがや」が、開設から10年目を迎えるにあたり、シンポジウムを開催します。

また、令和4年4月に開設した世田谷ひきこもり相談窓口「リンク」のキャラクターが決まりました。

1 メルクマールせたがやについて

(1) 概要・実績

不登校・ひきこもり等の生きづらさを抱えた若者の社会参加に向けた準備をサポートするため、平成26年9月に世田谷区が開設した若者の総合相談センター。公認心理士、精神保健福祉士等の資格を有する職員が、担当制で継続的な相談を行うほか、居場所プログラムの実施や家族支援など、総合的な支援を行っている。

昨年度末までの累計登録ケース数は856件、昨年度1年間の延べ相談件数は、4,856件と、生きづらさを抱えた若者やそのご家族の支援の中核を担っている。

また、令和4年4月より、ぷらっとホーム世田谷（生活困窮者自立相談支援センター）とともに年齢を問わないひきこもり相談窓口「リンク」の相談支援にも携わっている。

2 10年目シンポジウム概要

(1) 日時 令和5年8月8日（火）18:30～20:30

(2) 会場・定員 成城ホール（先着300名）、オンライン（先着80名）申込不要

(3) テーマ 「ひとりぼっちにならない社会へ～つながり続ける支援を目指して～」

(4) ゲスト 齋藤 環氏（筑波大学教授）

山登 敬之氏（明治大学子どもこころクリニック院長）

3 世田谷ひきこもり相談窓口「リンク」キャラクターについて

世田谷区は、ひきこもりへの理解を促進するとともに、令和4年4月に開設したひきこもり相談窓口「リンク」をより身近に感じていただくために、及びひきこもりへの理解促進を進めるため、本年1月にイメージキャラクターの公募を行った。45件の応募があり、区民投票及び、当事者や家族を含む審査委員の審査を経て

「モーリー」に決定した。今後、ひきこもり支援や「リンク」の広報・周知に活用していく。

◎問合せ 生活福祉課

電話03-5432-2917